

議会報告会議事録（要約）

議長 開会のあいさつ

・・・議会報告会・・・

- 【問】 決算報告では、多くの職員の退職があり、人件費が大幅に節減されているが、その片方では、普通交付税の代替財源として発行される臨時財政対策債が増額され借金が大幅に増えている。臨時財政対策債は、赤字地方債の一つであり、この借金を退職金に使われたのではないか。
- 【答】 加東市においては、職員の退職金には退職手当組合に加入し掛金を払って、そこから支払うため、市が隠れて借金をして退職金を払っているのではない。
- 【問】 臨時財政対策債は赤字地方債であり、赤字地方債は原則として禁止されているが、退職金手当としては許可されており、退職金以外に遣われたのは理解できない。
- 【答】 今言われているのは、退職手当債であり別のもの。加東市は、退職手当債は発行していない。
- 【問】 特別会計においては、借金を資本に入れ、また、民間企業では減価償却が義務付けられているのに、会計企業に関してはみなし償却とされている。このような会計制度で病院とか水道の借金は表に出ないのか。
- 【答】 財務諸表を見る限りでは、確かに出てこない部分もあるため、借り入れ資本金としてみただければわかるはず。
病院としても借金は返しており減ってきている。来年度から公会計制度が変わり、それは負債の方にあがってくるため問題はない。
法律上こういう書き方になっている。
- 【問】 行革に関する議会の取り組みはどうか。
- 【答】 行革に関しては当局も取り組んでいるが、議会の中でも色々な議論を行っており、チェックや検証も行っている。
- 【問】 前回の議会報告会で中央体育館は耐震構造ではないとの説明だったが、公共施設マネジメント白書では耐震構造となっているがどうしてそういうことが生じたか。
- 【答】 議会報告会での答弁まちがいがいった。
- 【問】 耐震構造でないから中央体育館をつぶすと判断されたのではないか。
- 【答】 総合的に検討した結果、今回の決定に至った。
- 【問】 公共施設マネジメント白書ができる前につぶすという話しになっていたが、先にマネジメント白書を完成させてからつぶすべきではないのか。

- 【答】 マネジメント白書は公共施設全体のあり方をまとめたものである。
また、白書が出てから初めて耐震だと分かった訳ではない。新庁舎の建設位置は、中央体育館の耐震性というより敷地全体を検討した結果、最終決定したものである。
- 【問】 当局は「議会だより」をチェックをしてないのか。
- 【答】 「議会だより」は、当局にチェックをしてもらっているが、議会報告会の部分はチェックしてもらっていない。
- 【問】 自主運行バスの入札結果が市のホームページに出ていないのはなぜか。
- 【答】 市のホームページについては、議会では関知していないためわからない。
(6月6日付で制限付一般競争入札発注情報を市のHPに記載。改札結果も公開済み)
- 【問】 新庁舎の建設で、工事費の10%分を地元業者に発注するということだが、材料の10%は分かるが、仕事に関してどのように理解すればいいのか。
- 【答】 事務用品は全て市内の業者から調達することになっている。最終的に地元企業への発注を10%以上になるよう確認していくとの報告を受けている。
改めて、当局に伝える。

・・・・《意見交換会》・・・・

- 【問】 給食費で、加東市は60円近く出して80グラムの米を買っている。
米の価格は、平成8年に給食費が上がってから3分の1になっているのに、どうしてそんなに上がっているのか。給食費に対して監視体制があまいのではないか。
- 【答】 行政サイドに確認しないと議会の方では答弁できない。
意見があったことを理事者側に伝えておく。
- 意見 自主運行バス「米田ふれあい号」が、4地区を対象に運行を開始して1ヶ月余り経過した。実態としては、1日に6名ぐらいが利用している。
今後の課題として、上久米、下久米、久米についても乗れるようにするともう少し利用も増え、安定してやっていけると思う。
神姫バスとの関係もあるが、運行路線を検討し、3地区でも乗れるようにすればと考えている。
また、児童数の減少状況をみると、小学校の統廃合を考えることになるのか。
- 【答】 自主運行バスの件は、議会としても議論していく。また、市民の意見として市当局にも伝える。
小学校の統合という話は、まだ出てはいない。

意見 新庁舎建設工事で、当初説明の 32 億円の工事費が 23 億円の入札価格で落札し、議会でも競争原理が働いた結果であると評価されている。

しかし、今後 追加工事や変更工事によって予算を使いいきり、最終的には 32 億円になるのではないかと懸念している。そのようなことにならないように厳しくチェックをお願いしたい。

【答】 要望として、承っておく。

意見 新庁舎の駐車場の問題で、裏の坂（新庁舎北側？）になっているところから、道を横断するという事だが、これについては庁舎委員会できっちり詰めてほしい。

【答】 要望として、承っておく。

【問】 加東市民病院の売上げが上がってきたとの報告があり、非常に喜ばしいことではあるが、外来患者数・入院患者数はどのような状況か。

また、先日、簡単な手の手術をしたが、インターネットで調べた 2 倍ぐらいの料金を支払った。今回、売上げが上がったのは、患者の医療費の単価が増えているのではないかと感じているが。

【答】 前年度の同時期と比較して、外科医が 3 人退職した影響により外来患者数は 247 人の減。入院患者は、外科部分で 494 人の減があるが、他の診療科で増えたため結果的に 50 人の増となっている。

また、収益が向上した要因は、新院長になってから横の連携をしっかりと取り、外来部門と入院部門がチームを組んで収益の向上につなげていこうという意識改革の成果ではないかとの報告を受けている。

個々の治療費に関しては、病院でご確認いただきたい。

【問】 加東市において特に旧 3 町で実施した区画整理も含めて、現在開発ができていない区画数がいくらあるかは把握されていると思う。その中で売買できず土地区画整理組合が抱えている土地や売買できても家が立っていない土地が多々ある。

そういう中で、新しい区画整理事業こそ事業仕分けをして、今後は、区画整理事業は当分の間参画すべきでないと思うが、議会はどのように考えているか。

【答】 言われているのは保留地のことと思うが、ほとんど処分済であると考える。

また、UR(都市再生機構)の区画整理事業は市の区画整理事業ではない。

区画整理事業自体は、組合施行で行われている。それぞれ理解を求めた中で行われている。今後の区画整理事業については、いろんな状況を踏まえた中で実施されることと思う。

事業仕分けについては、ご意見として承っておく。

【問】 厚利地区に架かっている橋は、県道小野藍本線と大きな高低差がある。
行政・議会においてどのような対処をされて地域の活性化に繋ごうとされるのか。

【答】 東条社線大石橋は現道路面より 1.4m 高くなっている。大石橋取付部分の前後 80m ですりつける計画になっているが、現在、沿道地権者と調整がされている。
また、市道が少し曲がっているが、地権者の方が納得されなかったためああい
う形になったと思う。

意見 天神廻淵間の市道は、市道としての管理ができていない。前技監や現技監、副市長にも申し入れをし、具体的に説明もした。しかし、市役所は聞く耳を持たない。何度も同じことの繰り返しで解決していない。

【答】 意見として承る。

司会 閉会のあいさつ